

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	きすな2号館		
○保護者評価実施期間	令和 6年 9月 1日		～ 令和 6年 9月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	32名 (29世帯)	(回答者数) 24名
○従業者評価実施期間	令和 6年 9月 1日		～ 令和 6年 9月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	令和 6年 10月 26日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもたちが安心できる場所で、信頼できる人のもと、他者とのコミュニケーションを広げています。 できた！うれしい！を共感しながら、自信や意欲につなげ、やってみよう！とチャレンジする気持ちを大切に、積み重ねた経験を確かな力にしていけるよう支援しています。	スタッフ全員が子どもたちに寄り添い、ことばで思いを伝えることが苦手なお子さまの場合には、その表出方法を観察し、共有しています。思いを代弁し、個々のチャレンジする力や成功体験を重ねられる様に支援しています。	「できた！」達成感につながるプログラムを提案していけるよう、他機関、他デイ、学校やご家庭と連携を深めていきます。
2	公共施設の見学、体験、戸外活動等の地域社会活動を通して、公共のマナーやルールを学ぶ機会を積極的に設けています。	学校休業日、長期休暇には、外出活動を多く取り入れ、地域社会でのルールやマナーを伝えています。	社会性を培う機会として、公共交通機関を利用した外出活動なども取り入れていきたいと考えています。
3	・予め決めている活動はありますが、その日の子どもたちの様子や子どもたちの意見を取り入れながら、子どもたちの主体性を尊重し、活動を変更するなど柔軟に対応しています。 ・変化に弱いお子さまがいる場合、グループに分かれて活動するなど臨機応変に対応しています。	児童の思いを丁寧にくみ取れる様に、児童2：スタッフ1の体制を整え、支援できるように努めています。	より良い支援のために、スタッフの増員が望ましいと考えています。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	個別課題に取り組む時間の確保が難しいです。	高学年になると下校時間が遅くなり、利用時間内に個別課題に取り組む時間を設定することが難しくなっています。	・週単位、曜日単位で、個別対応時間を設定し、偏りがない様に努めていきます。 ・遊びを通して、個別の課題に対応していきます。
2	非常勤職員を含め、スタッフ全員参加でミーティングをする機会の調整が難しいです。	非常勤職員の出勤時間の調整が難しいです。	・意見交換、支援計画の共有や認識のずれの修正などを確認できる様に、定期的に全員出勤の時間を調整します。 ・欠席した場合にも、書面や口頭で会議内容を伝え、チームとして支援できる体制を整えていきます。
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	きずな2号館				公表日 年月日	令和6年10月31日	利用児童数	32名	回収数	24回収/29配布
チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応				
1	24									
2	22	1		1		管理者兼児童発達支援管理責任者 1名 保育士 1名(常勤) 児童指導員 4名(常勤1名、非常勤3名) その他従業員 1名 運転手 2名 で、職員の人員基準を満たした上で支援しており、研修やセミナーを積極的に受講しスキルアップに努めています。				
3	22	2				駐車スペースから入室までの流れは、段差なくフラットな構造となっています。室内については、段差のあるコーナースペースがあるなど、バリアフリー化はなされていません。靴や靴下の着脱、座位の保持が難しいお子さまの“座る”練習などに段差のある構造を活用しています。また、角にクッション素材をはるなどの整備をしています。				
4	24									
5	24				その瞬間だけではなくトータル時間で起こったことでの感情だったり気持ちを直ぐ寄り添ってもらえているのがありがたいです。					
6	24									
7	24									
8	24									
9	24									
10	23	1			・夏休みもいろんなところに連れて行ってくださりありがとうございました。いつも子供たちが楽しめるお出かけイベントを考えて下さりありがとうございます。					
11	9	5	3	7		・交流については開所当初よりの課題です。現時点では、地域の公園へ遊びに行った際に、遊びに来ている地域のお子さまと場を共有して過ごす中の関わりにとどまっております。地域との交流の可能性を見出せるように努力いたします。				
12	23	1								
13	23	1								
14	18	3	2	1		・研修や、セミナー、親子イベントの情報は発信させて頂いております。				
15	24				・日々の変化を見て下さって、とても安心です。いつも様子をしっかりと伝えて頂いて愛情をもって接して頂きありがとうございます。					
16	23	1			・定期的しっかりとコミュニケーションが取れていると思います。 ・いつも楽しくついつい話過ぎてしまいます。					
17	24									
18	13	5	1	5		・今年は、夏祭りを開催して子どもたちや保護者館の交流を計画していたのですが、台風の影響で延期となり、秋に開催予定です。				
19	23	1			・親が入院した際、おひるごはんや送迎時間の調整、子どもの様子をLINEでお知らせ頂き安心して過ごすことができました。 ・親がわからなかった傷も少しのケガもしっかり対応してもらい、その後まご心配して気にかけてもらっているのが伝わります。	・相談や申し入れがあった際には、迅速・適切に対応します。利用者様からの意見等には、真摯に対応させて頂き、次回来所時には周知・改善を行えるように体制を整えています。				
20	24				・小さな変化などもしっかりと見てもらっているのが毎回伝わります。					
21	24				・連絡帳とLINEの写真で活動内容がとてもよくわかり楽しいです。 ・アンケート結果とそれに対する返答は、お手紙でお渡ししています。 ・楽しめるようにたくさん考えて頂いているのが伝わります。	・季節ごとのおたよりを発行しています。 ・アンケート結果とそれに対する返答は、お手紙でお渡ししています。 ・今年度よりホームページの運用を開始しました。				
22	23	1				・個別ファイルで管理しています。 ・全スタッフには全ての業務上の秘密情報は、在籍中もしくは退職後一切他に漏洩しないことの誓約書をもっています。 ・個人情報ファイルは、鍵付きの書棚に保管し管理しています。				

非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	19	1	4	<ul style="list-style-type: none"> ・しっかり説明してもらい安心しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者様への周知について不十分ですが、各種のマニュアルは作成し、皆様に見て頂ける様設置しております。閲覧希望の方はお申し出ください。また、持病等による救急要請等が必要なケースが考えられるお子さまについては、保護者様よりお聞きした内容を職員間で共有し、体制を整え対応しています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	18	1	5		<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に、戸外活動を兼ね避難場所まで徒歩、車での避難訓練を実施しています。昨年度実施の保護者様へのアンケート結果を踏まえて、天候や利用日による備りがないよう、昨年度より、週単位で実施し、全利用児が訓練できる様改善いたしました。避難場所については、下記の通りです。避難場所：東深井小、水池第2公園
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思えますか。	23	1			<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練の実施については連絡帳でお伝えしています。 ・避難場所については、保護者様へのアンケート結果への返答でお伝えしています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思えますか。	24				
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	24			<ul style="list-style-type: none"> ・カモも大きくなってきています。他害でのケガがないことを願います。 ・ちゃんと言葉で伝えられない子ですが、見ているだけで大好きな場所だと伝わってくるので安心です。要望ではありませんが、とても感謝しています。 ・とても楽しみにしています。 ・楽しみにしすぎて毎日行きたがり利用日を心待ちにしています。 ・いつも楽しみにしています。ありがとうございます。 ・昼休みは玄関で靴を履いてお迎えを待つほど、楽しみにしています。 ・いつも子供のことを丁寧にみて関わっていただいております。ありがとうございます。 ・いつもありがとうございます。 ・公園や工場見学等いろんなところに連れて行って頂けるのが、とてもありがとうございます。いつもありがとうございます。 ・色々な経験させてもらってすごく喜んでます。友達はずっといとお話しています。話を聞いていると自分に自信がないのかもと思っています。自分に自信を持てる何か探してあげたいなと思っています。お手伝いしていただけたら嬉しいです。 ・いつも丁寧に子供の様子を見て下さり感謝しかありません。 ・これからも色々な所に連れて行ってもらえたら嬉しいです。 ・スタッフさん皆さんが素晴らしい子ども私も満足しています。 ・もちろんです。 ・とても大好きで行く日を楽しみに毎日言ってます。先生方皆さん本当にやさしく安心しにくいくらい頼も信頼しています。大人になっても見守っていただきたい。ショートしてくれたらどれだけ安心できるだろう。と先のこと考えたら時にはいつも思います。 ・とても楽しんでいます。ありがとうございます。大満足です。 	
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	24				
	29	事業所の支援に満足していますか。	24				

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
きずな2号館		令和6年10月31日				
	チェック項目	はい		工夫している点	課題や改善すべき点	
		はい	いいえ			
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	<ul style="list-style-type: none"> 活動に応じて空間を2つに分けて使用しています。 スペースの工夫をその都度考えています。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き行っています。 	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	<ul style="list-style-type: none"> 職員の人員基準を満たした上で支援しています。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き行っています。 	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4	2	<ul style="list-style-type: none"> 靴や靴下の着脱、座位の保持が難しいお子さまの座る練習などに段差のある構造を活用しています。 	<ul style="list-style-type: none"> 段差のあるコーナースペースがあります。 段差の角にクッション素材を貼るなどの整備をしていますが、子どもたちの目に留まりやすく、とってしまうことが多いので、より良い裏を常に試行錯誤中です。 玄関と室内に段差がなく、靴を脱いで入室する区切りが分かりにくいです。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4	2	<ul style="list-style-type: none"> 手洗後は衛生面を考慮し、紙タオルを使用しています。 2室構成となっており、普段はドアを開放し広く使っていますが、静動の遊びの違い等、必要に応じてドアを開けて分かれて活動しています。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、清潔を心掛け環境整備を行っています。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6		<ul style="list-style-type: none"> カムダウンが必要なお子さまに対しても、2室構成を有効に活用しています。 	<ul style="list-style-type: none"> カムダウン室ではないので、安心して一人になれる個室を整備できていません。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	4	2	<ul style="list-style-type: none"> 常にPDCAサイクルを意識しながら、必要に応じて改善しています。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き行っています。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		<ul style="list-style-type: none"> アンケート結果とそれに対する返答は、お手紙でお渡ししています。 スタッフ間で共有し、改善に努めています。 	<ul style="list-style-type: none"> アンケートに対する返答の周知が難しいです。 ホームページなどのツールを有効に活用していけるように努めます。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	2	<ul style="list-style-type: none"> 日々の業務時間の前後に話す機会を持っています。 	<ul style="list-style-type: none"> 職員会議（非常勤職員を含めた）の時間の確保が難しいです。定期的に全員出勤の時間を調整できる様に努めます。 出席できないスタッフへは、書面や口頭で会議内容を共有しています。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	4	<ul style="list-style-type: none"> 外部評価は行っていません。 	<ul style="list-style-type: none"> 外部評価は行っていません。 障がい児通所支援事業者育成事業を活用し、外部の方のご意見を頂く機会を持っています。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	5	1	<ul style="list-style-type: none"> 研修やセミナーを積極的に受講しスキルアップに努めています。 	<ul style="list-style-type: none"> 研修報告書は作成していますが、受講した研修やセミナーの内容について、事業所内で共有する時間の確保が難しいです。
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	2	4	<ul style="list-style-type: none"> ホームページで公表しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ホームページで公表していますが不十分な点があります。 公表内容の追加と、ホームページへの掲載の周知に努めます。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6		<ul style="list-style-type: none"> 日々のお子さまの姿をスタッフ間で共有し、本人、保護者様のニーズをふまえて作成しています。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き共有しながら作成していきます。
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4	2	<ul style="list-style-type: none"> 6ヵ月毎のモニタリングの機会に、設定した目標と具体的な支援について振り返りを行っています。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、スタッフ間での連携を深め、子どもの最善の利益のための支援に努めます。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6		<ul style="list-style-type: none"> 個別のファイルをいつでも閲覧可能にしています。 	<ul style="list-style-type: none"> 非常勤スタッフを含む全スタッフでの会議が難しく、適宜、引き継いでいます。 日々の連携は密に行っています。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6		<ul style="list-style-type: none"> 発達検査等の結果をふまえ、日々のお子さまの姿、懇談で保護者様より聞き取った内容をもとに確認しています。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き行っています。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6		<ul style="list-style-type: none"> 6ヵ月毎のモニタリングで支援計画の振り返りを行っています。 設定された目標が適正か、見直しが必要か、また、設定された目標の達成に向けての具体的な支援内容について、本人、保護者様のニーズをもとに設定しています。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、丁寧にアセスメントを行っていく事を心掛け、目標達成に向けての具体的な支援内容を設定していきます。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4	2	<ul style="list-style-type: none"> 改善点を話し合い、次に活かしています。 	<ul style="list-style-type: none"> 立案は常勤スタッフのみで行うことが多いですが、意見は広く募り、取り入れています。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6		<ul style="list-style-type: none"> 活動は同じ場合でも、段階に応じて内容を発展させています。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、工夫に努めます。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	4	2	<ul style="list-style-type: none"> 作成された計画をもとに、課題解決のための目標達成に向けて活動を考え、適宜、取り組んでいます。 グループに分けての活動で、個別活動の時間や空間を確保しています。 	<ul style="list-style-type: none"> 個別活動の時間、空間の確保が難しいです。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	1	<ul style="list-style-type: none"> 活動内容や子どもの姿など、適宜、引き継いでいます。 個別対応が必要な場合など、役割分担しています。 	<ul style="list-style-type: none"> 出勤時間、送迎時間に差があり、全スタッフが揃うことが難しいです。

	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	1	・支援終了後、または、その翌日に振り返りを行っています。	・全スタッフが揃うことが難しいです。 ・適宜、引き継いでいます。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6		・活動日誌、連絡帳の記録を丁寧にしています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6		・6ヵ月毎のモニタリングで支援計画の振り返りを行っています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	6		・ガイドラインに基づき支援を行っています。	・引き続き、活動を内容を見直しながら支援を行っています。
	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定する力を育てるための支援を行っているか。	6		・様々な場面で、“自分で選ぶ” “自分で決める” ことを大切に、尊重しています。	・引き続き行います。
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6		・日々の子どもの姿をスタッフ全員で共有しています。 ・担当者会議へは、児童発達支援管理責任者が代表して出席しています。	・引き続き行います。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6		・医療的ケアが必要なお子さまの利用はありませんが、必用があれば連携した支援を行います。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6		・学校、または保護者様から、行事予定や下校時刻など、お知らせ頂いています。 ・送迎時、また、必要に応じて電話等で情報共有しています。	・送迎時に先生とお話できる機会が持てない学校の場合、お子さまのその日の様子が、連携に向けて改善に努めます。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	1	・利用開始前のアセスメントなど、保護者様を通じて就学前の様子をお聞かしています。	・就学前に利用していたこども園等との情報共有はありませんが、必要に応じて情報交換していきます。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5	1	・当事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行したケースはまだありません。	・当事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行したケースはまだありませんが、必要に応じて、情報を提供します。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	5	1	・地域の児童発達支援センターとの連携はありません。 ・研修等の開催についての情報収集を積極的に行っています。	・地域の児童発達支援センターとの連携はありませんが、ご案内頂いた研修に参加する機会があります。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会があるか。	5	1	・戸外活動や外出の際に少しですが一緒に過ごす機会もありました。	・交流については開所当初よりの課題です。現時点では、地域の公園へ遊びに行った際に、遊びに来ている地域のお子さまと場を共有して過ごす中での関わりにとどまっております。地域との交流の可能性を見出せるように努力いたします。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	4	2	・参加できていません。	・必要に応じて参加に努めます。
	34	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6		・送迎時に口頭でお伝えしたり、連絡帳を通じて、また、6ヵ月毎に懇談の場を設け、お子さまの姿を共有しています。 ・6ヵ月毎の懇談以外にも、必要に応じて、同様の場を設けています。	・引き続き、保護者様との連絡は密に行っていきます。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	2	・保護者様との信頼関係を築いていけるよう、ご相談、ご要望に丁寧にお応えすることを心掛けています。 ・研修やセミナーの情報を積極的に発信しています。	・引き続き行っていきます。
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6		・丁寧な説明を心掛けています。 ・不明な点はいつでもお問い合わせいただけるようお伝えしています。	・引き続き行っていきます。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6		・6ヵ月毎に懇談の場を設け、確認しています。 ・6ヵ月毎の懇談以外にも、必要に応じて、同様の場を設けています。	・引き続き行っていきます。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6		・丁寧な説明を心掛けています。	・引き続き行っていきます。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6		・保護者様からの相談には随時丁寧な対応、助言を行っています。連絡帳で気になる記載があった場合も、状況を見ながら連絡させて頂く等、適切な対応が出来る様に努めています。 ・丁寧に寄り添いサポートしています。	・引き続き行っていきます。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	4	2	・今年度は3事業所合同（きすな、きすな2号館、きすなりアン）で夏祭りを企画し、子どもたちや保護者間の交流を計画していたのですが、台風の影響で延期となり、秋に開催予定です。	・今後も引き続き、交流の場の提案に努めていきます。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6		・相談や申し入れがあった際には、迅速・適切に対応しています。利用者様からの意見等には、真摯に対応させて頂き、次回来所時には周知・改善を行えるように体制を整えています。	・引き続き行っていきます。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	6		・連絡帳等を活用しお子さまの姿の共有をしています。 ・活動の様子は、写真をLINEでお送りしています。 ・季節ごとのおたよりを発行しています。 ・アンケート結果とそれに対する返答は、お手紙でお渡ししています。 ・今年度よりホームページの運用を開始しました。	・引き続き行っていきます。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6		・個別ファイルで管理しています。 ・全スタッフには全ての業務上の秘密情報は、在籍中もしくは退職後一切他に漏洩しないことの誓約書をもらっています。 個人ファイルは、鍵付きの書棚に保管し管理しています。	・引き続き行っていきます。

	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6		・視覚支援等の活用、ツールを工夫して意思の疎通をその都度考え伝えていきます。	・引き続き行っていきます。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	2	・ホームページの運用を開始しました。	・ホームページのより良い活用方法について、引き続き検討してまいります。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	2	1	・保護者様への周知について不十分ですが、各種のマニュアルは作成し、皆様に見て頂ける様設置している旨をおたより等を通じてお知らせしています。	各種マニュアル閲覧可能であるとの周知徹底が難しいです。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6		・定期的に、戸外活動を兼ね避難場所まで徒歩、車での避難訓練を実施しています。	・引き続き行っていきます。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6		・連絡帳、LINEなどの連絡ツールを活用しています。 ・発作等による救急要請等が必要なケースが考えられるお子さまについては、保護者様よりお聞きした内容を職員間で共有し、体制を整え対応しています。	・引き続き行っていきます。
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6		・契約時に必ず確認しています。 ・検査結果等、その都度お知らせ頂き、スタッフ間で共有しています。	・引き続き行っていきます。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6		・定期的に、戸外活動を兼ね避難場所まで徒歩、車での避難訓練を実施しています。 ・昨年度実施の保護者様へのアンケート結果を踏まえて、天候や利用日による偏りがないよう、昨年度より、週単位で実施し、全利用児が訓練できる様改善いたしました。 ・避難場所については、下記の通りです。 ・避難場所：東深井小、水池第2公園	・引き続き行っていきます。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6		・避難訓練の実施については連絡帳でお伝えしています。 ・避難場所については、保護者様へのアンケート結果への返答でお伝えしています。	・引き続き、周知徹底に努めます。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6		・ヒヤリハットと事故報告については各自が報告書を作成し、職員全員が回読し確認印を捺印しています。ミーティングで現状把握と対応を共有し再発防止に努めています。	・引き続き行っていきます。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6		・研修を受講しています。	・引き続き行っていきます。
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5	1	・身体拘束を要する利用者はおられません。 やむを得ず必要とする場合は手順を確認し慎重に対応したいと思えます。	・引き続き行っていきます。	